

## 令和3年度事業報告

(令和4年5月31日理事会承認)

本県の雇用情勢は平成26年度後半以降から緩やかな改善傾向が続いており、令和4年3月の有効求人倍率は1.49倍と前年より0.19ポイント上昇(令和3年3月有効求人倍率1.30倍)し、産業別の新規求人数では、建設業、製造業、運輸業等の業種で新型コロナウイルス拡大前(前々年同月)の水準を上回るなど、持ち直しの動きが見られる。一方で今後も新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による影響が予想され、見通しは依然不透明であり、県内企業の雇用等の動向を注視していく必要がある。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染予防のため、オンラインを中心としたイベント開催や相談対応などの対策を柔軟に講じながら、鳥取県や国などの関係機関と連携して県内移住希望者への移住及び就職支援及び若者の県内就職の取組を行った。

## I 雇用環境の整備の推進

県外の大学等卒業予定者及び一般のUターン等就職希望者は、本県産業を担う貴重な人材であり、とりわけ学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処することが喫緊の課題であることから、学生への情報発信を強化するために、簡易に登録でき、登録のメリットがあるスマートフォンアプリ「とりふる」を構築・運用している。併せて企業の採用活動を支援する一方で大学との就職協定提携を促進するなど就職関連の連携実施に取り組んでいるところである。また、鳥取県立ハローワークと協力して、県内企業の求人開拓を行うとともに、県外の求職者に対して県内企業の求人情報の提供及びマッチングを行った。

## 1 無料職業紹介の実施

鳥取及び米子に配置する就職コーディネーターが、鳥取県立ハローワークと協力して企業訪問等による求人情報の収集を行うとともに、人材バンクシステムに登録している求職者の就職相談に対応しながら職業紹介を行った。

## (1) 就職コーディネーターの配置(鳥取及び米子)

県内企業の求人情報を収集するとともに、I J Uターン希望者の就職相談等を行った。

区 分		相 談 総 数	来 所	訪 問	電 話 等
就職相談件数	令和3年度	1,698	316	0	1,382
	令和2年度	1,528	259	0	1,269
県内企業相談 件数	令和3年度	852	62	105	685
	令和2年度	1,028	54	131	843

※電話等には就職に関する相談のみを集計(イベント等の案内などは含まず)

## (2) 無料職業紹介等の実施

人材バンクシステム登録者との就職相談を通じて、希望や適性などが合致する企業の求人に対し無料職業紹介等を行った。

<無料職業紹介等による就職内定状況>

(単位：件)

区 分	令和3年度						令和2年度					
	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留
本 所	74	56	40	23	8	3	97	76	50	30	10	7
東京本部	8	0	8	0	0	0	2	0	2	0	0	0
関西本部	25	0	25	0	0	0	30	0	30	0	0	0
合 計	107	56	73	23	8	3	129	76	82	30	10	7

## 2 学生等県内就職の体制強化

学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処するため、県、県教育委員会、関係団体が連携して意見交換や取り組みの評価を行い、より効果的な事業を検討・実施する「学生等県内就職強化本部」を設置し、若者の県内就職の取組を進めた。

### (1) 企業・大学関係者情報交換会の開催

鳥取県へのI J Uターン就職に結びつくきっかけづくりとして県内企業の人事担当者と大学の就職担当者との意見交換会を、オンラインで開催した。

- ・開催時期 ① 11月25日～12月1日（企業が学校を指定して情報交換）  
② 12月3日～7日（学校が企業を指定して情報交換） ※土日を除く
- ・実施方法 オンライン会議ツール「Zoom」のブレイクアウトルームを使い学校と企業が1対1で面談
- ・参加者 ① 関西圏、首都圏及び中四国の大学等36校、企業39社  
② 関西圏、首都圏及び中四国の大学等13校、企業33社

### (2) とっとり就活応援団事業及び県内企業見学会の実施

県内企業の見学会や県内で就職した先輩との交流を行うとっとり就活応援団事業等を実施することにより、学生等の県内就職の意欲向上を図った。

#### ○とっとり就活応援交流会（WEB形式または対面）

県外大学	21回	参加学生	116名	参加就活サポーター	29名
県内大学	5回	参加学生	76名	参加就活サポーター	16名
県内外の大学	1回	参加学生	12名	参加就活サポーター	4名

#### ○大学等における企業説明会（WEB形式）

県内大学	1回	参加学生	64名	参加企業	52社・法人
------	----	------	-----	------	--------

#### ○県内企業見学会（バスツアー）

県内大学等学生対象	4回	参加学生	51名	見学先企業	10社・法人
-----------	----	------	-----	-------	--------

※他にも、県内大学等の学生対象及び進学先を限定しない学生対象のバスツアーを計画していたが、コロナ禍の影響により中止

### (3) とっとり企業紹介フェアの開催

主に県外から帰省中の大学3年生以下を対象に、県内企業が会社説明を行い企業の魅力を紹介した。

対面式からオンラインによる合同企業説明会に変更し実施。

区 分	令和3年度		令和2年度	
	開催日	12月27日(月)	12月28日(火)	12月26日(土)
場 所	(オンライン)		米子コンベンションセンター	ホテルニューオータニ鳥取
参加企業数	県東部地区54社	県西部地区53社	83社	53社
参加者数	113人	76人	85人	105人

### (4) とっとり企業紹介フェアに併せた「就活バス」の運行

年末に開催した「とっとり企業紹介フェア」に併せて、大阪一会場、県内を往復する就活バスを運行し、参加者の利便性の向上と参加促進を図る。

オンライン開催に変更となったため運行中止。

#### 【参考】令和2年度実績

区 分	令和2年度			
	運行日	12月26日(土)		12月28日(月)
行き先	米子コンベンションセンター		ホテルニューオータニ鳥取	
出発地	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR鳥取駅他)	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR米子駅他)
乗車人数	往路12人復路3人	往路19人復路16人	往路8人復路3人	往路4人復路3人

(5) 就活準備ゼミの開催

鳥取県へのI J Uターンを検討している学生を対象に、早期に就職活動に取り組むための準備として、実際にUターン就活を行った現役大学生（内定学生）の話聞く機会を設けた。

区分	開催日	開催場所	参加学生	対象
令和3年度	12月12日	オンライン開催	26名(うち内定学生5名)	令和5年3月卒業予定者
令和2年度	12月13日	オンライン開催	20名(うち内定学生4名)	令和4年3月卒業予定者

(6) 学生担当就職コーディネーターの配置

東京、大阪、本所に就職コーディネーター（学生担当）を各1名配置し、関東圏・関西圏・中四国地域の大学の就職担当部署及び在学生に対して、鳥取県の就職情報の提供等を行うとともに、学生の県内就職に向けた支援を実施した。

区分	大学等訪問						求職者（学生担当分）			
	訪問件数	内 訳				相談総数	内 訳			
		大学	短大	専門	その他		来所	訪問	電話等	
東京	令和3年度	32	31	0	0	0	55	2	29	24
	令和2年度	35	31	0	0	4	28	3	8	17
大阪	令和3年度	184	157	0	4	23	546	138	24	384
	令和2年度	95	71	0	0	24	324	57	16	251
中四国	令和3年度	40	17	0	0	23	169	36	14	119
	令和2年度	39	13	1	0	25	121	21	13	87

(7) 県外大学への働きかけ

県外の大学等に進学した学生のUターン就職を促進するため、協定校と連携して学生の県内就職を支援したほか、新たな協定の締結を働きかけた（令和3年度は2大学と締結）。

(参考) 鳥取県と連携した県外大学等との就職協定の締結状況（令和4年3月現在）

区分	包括協定	就職支援協定
大学名 (締結時期)	明治大学 (H21.3)	★神戸学院大学 (H26.2)
	龍谷大学 (H22.7)	★立命館大学 (H26.7)
	★京都女子大学 (H27.6)	★武庫川女子大学・同短期大学 (H26.7)
	★京都産業大学 (H28.10)	★関西大学 (H26.11)
	青山学院大学 (H30.3)	★同志社大学 (H27.7)
	中央大学 (H30.6)	★兵庫医療大学 (H27.10)
	(注) ★は、定住機構とも協定を締結している学校	★美作大学・同短期大学部 (H28.8)
		★神戸電子専門学校 (H28.9)
		★神戸女子大学 (H29.1)
		★神戸女子短期大学 (H29.1)
		★近畿大学 (H29.6)
		★大阪商業大学 (H29.6)
		★中央大学 (H29.9)
		★明治大学 (H29.10)
		★専修大学 (H30.3)
		★大阪薬科大学 (H30.4)
		★京都橘大学 (H30.7)
		★神奈川大学 (H30.9)
		★創価大学・同女子短期大学 (H30.11)
		★甲南大学 (H31.2)
		★日本大学 (H31.3)
		関西学院大学 (R1.8)
		★広島国際大学 (R2.2)
	★吉備国際大学 (R2.3)	
	東海大学 (R2.3)	
	★佛教大学 (R2.6)	
	★就実大学・就実短期大学 (R2.7)	
	★流通科学大学 (R2.9)	
	★国士館大学 (R4.3)	
	駒澤大学 (R4.3)	

### (8) とっとり就活対策フェスの開催

昨年度に引き続き、他県へ進学中等である本県出身学生の就活に対する不安解消や地元企業に対する理解を図るとともに、地元就職を促進するため「とっとり就活対策フェス」を開催した。

なお、一昨年度初開催からの開催地である「岡山県」を取りやめ、さらに多くの出身学生が在学する「大阪府」において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮したハイブリットでの開催を試みたが、変異種「オミクロン株」急拡大等の影響から、完全リモートに変更して開催した。

開催日等	場所	参加企業数	参加者数	対象
令和4年2月11日(祝金)	リモート オンラインイベント プラットフォーム 「イベントイン」	50社	41名	大学等に在学する学生 (メインは卒業前年度の学生)

<参考/令和2年度開催実績(岡山で実施)>

開催日等	場所	参加企業数		参加者数		対象
		リアル	リモート	リアル	リモート	
令和3年2月22日(月)	イオンモール岡山 (おかやま未来ホール)	15社	20社	10名	19名	大学等に在学する学生 (メインは卒業前年度の学生)
計		35社		29名		

### (9) 採用活動支援事業

県内企業が学生等の採用機会を増やすため、企業が導入するA I採用面接等WEBを利用した面接システム導入経費や学生への交通費支給に対し助成した。

○採用活動支援事業補助金 利用企業数 5社

- ・採用試験等で県外学生に対して負担した交通費の1/2 1人当たり上限補助額30千円  
(コロナ禍でオンラインによる採用活動が増加した影響で、当補助金の利用は減少)

### (10) 県内企業の求人情報一覧のとりまとめ及び提供

学生が県内への就職活動を計画的に進められるよう、県内企業の採用スケジュール等の情報を一覧にし、希望する就活生に提供している。

○とりナビ(とっとり就活ナビ)HPの入力フォームに、県内企業の人事担当者に求人情報を入力してもらい、求人情報一覧を作成

・回答企業数: 122社

・掲載情報: 募集職種、時期、会社説明会、選考回数、一次選考日時、内定時期

※3月の就活開始にあわせて申込の受付を開始したところ、就活生に好評(令和3年度末現在で約100名から申込あり)

## 3 「とりふる」、「とっとり仕事・定住人材バンク」・「とっとり就活ナビ」の周知・普及

「とっとり仕事・定住人材バンク」を基幹ツールとして、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、県内企業の求人情報等を提供するとともに、「とりふる」や「とっとり就活ナビ(とりナビ)」を運用・改修し、学生へ企業情報や就職イベント情報を発信するとともに、県内企業に対して求職登録者の情報を提供した。

### (1) バンクシステムの周知・登録促進

登録者に最新の就職情報を提供し、システムの定期的なメンテナンスを行った。

・メルマガ配信回数 238回(R2年度119回)

<バンクシステム登録者の推移>

(単位：人)

区 分	求 職 登 録 者 数						小計
	居住地別			職 業 別			
	県外	県内	不明	一般	学生	不明	
R 3 年度末	3,357	2,131	148	814	4,822	0	5,636
R 2 年度末	5,212	2,776	152	3,740	4,400	0	8,140

※令和3年度9～10月に希望職種調査を実施し、回答のなかった一般求職者を退会処理したため大幅に減少した。

(2) 県外に進学した学生及び保護者に対する情報提供（鳥取県と連携）

○県内企業等の情報発信

- ・とっとり就活ナビ登録者へ県内企業情報や就職イベント、支援制度等を情報発信。

○県外大学の保護者会等での情報提供

- ・各大学が県内で開催する保護者会において、I J Uターン支援事業の説明及び情報提供(コロナ禍でほとんどの保護者会が中止。令和2年度は関西の大学2校の会に参加)

(3) とっとり就活ナビ（とりナビ）の新卒求人情報提供

県内企業の採用予定情報をホームページに掲載（令和4年3月31日現在）

- ・掲載企業数 299社（令和2年度：269社）
- ・求人数 865人（令和2年度：1,003人）

(4) とっとり就活ナビ（とりナビ）の改修

○企業への「プレエントリー」機能の搭載

- ・とりナビのシステムを改修し、県内就職を検討している学生が、気になる企業へ「興味がある」という意思表示をすることができる「プレエントリー」機能を搭載
- ・企業は自社に興味のある学生に直接、会社説明会や選考スケジュール等の情報を提供可能

(5) ふるさと鳥取応援登録システム「とりふる」の構築・運用・登録促進

学生への情報発信強化のため、簡易に登録ができ、登録者へメリットのあるアプリを構築して令和2年2月より運用を開始し、就活情報等を発信している。

○利用者がイベント等に参加して取得したポイントを電子マネー（Amazon、WAON、Quoカードペイ）へ交換可能

○登録状況（令和3年度末）

- ・アプリ登録数 16,412人（令和2年度末11,516人 令和元年度末2,350人）

○登録促進

- ・高校3年生とその保護者への登録勧誘、各高等学校訪問（32校）、他校長会・PTA等学校関係者への周知、WEB交流会や企業説明会での学生等へ登録勧誘等
- ・高校生を対象とした「夏のとりふる登録キャンペーン」、大学生等を対象とした「#よきよき鳥取2021」仕送り便、就職内定学生を対象とした「県内就職おめでとう」キャンペーンなど、各種キャンペーンを実施して登録を促進

※「とっとり就活ナビ」と連携し、学生が就職・企業情報を入手する「プレエントリー機能」などアプリの機能向上に向けた改修を実施（令和4年3月から運用開始）

(6) 「#よきよき鳥取2021」コロナ生活を応援！仕送り便事業の実施

新型コロナウイルス感染症の影響で交流や帰省の機会が減少している鳥取県ゆかりの学生等に本県ゆかりの品等を送付し、長期化するコロナ禍での生活応援を行うとともに、学生の「とりふる」への登録促進に取り組んだ。

- ・実施期間 令和3年8月6日～9月30日
- ・申込者数 4,705人（令和2年度事業の申込 4,607人）

(7) 「県内就職おめでとう」キャンペーンの実施

県内就職内定者を対象に、自身の就活体験や「とりふる」活用方法などを募集して、今

後就職活動を迎える学生たちに先輩からのアドバイスとして情報発信し、若者の県内就職への機運を高めた。

- ・実施期間 令和3年10～11月
- ・応募者数 95人

#### (8) 学生グループによるオンライン交流会の開催

オンライン上で、学生参加の交流会を開催。「鳥取をテーマに他の学生と繋がりたい」学生たちが集い、地域課題の解決などに継続して取り組んでいる。

○取り組み中のプロジェクト

- ・学生の地域活動拠点づくり、耕作放棄地の支援を通じた交流機会創出
- ・中高生へのキャリアデザイン支援、幅広い世代の交流機会創出
- ・鳥取市内の学生を対象としたコワーキングスペースの創出

### 4 鳥取県立ハローワークとの連携

当財団が主体となって実施していた県内外での就職相談会等について、県立ハローワークとの合同開催として運営に関わっていただくなど、両者が連携し、県内企業等の人材確保、県外からの移住定住の促進に務めた。

#### (1) イベント開催の連携・協力

県内外で実施する大型の就職相談会・企業説明会等における県内企業との調整、イベント実施に係る企画・運営への協力（1月15～16日 BIG相談会オンライン）

#### (2) システムの構築・運用

鳥取県立ハローワーク求人・求職者情報システムの運用・保守（当財団が運用する「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」と連携しているため）及び改修を実施

#### (3) 相談窓口業務等での連携・協力

県内及び東京・関西の県立ハローワークの窓口と連携して、移住希望者への就職情報提供や相談会を実施

### 5 人材・求人情報の収集・管理・提供等

採用意欲の高い県内企業を掲載した「企業ガイド」の配布及び新卒求人情報「とりナビ」などにより、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、様々な就職関連情報等の提供を行った。

#### (1) 各種就職関連情報の提供

##### ①財団ホームページの運営

当財団のホームページにより最新のI J Uターン情報等を随時公開する等広範な情報提供を行った。

<参考>財団ホームページ総アクセス(ページビュー)状況(スマートフォン運用開始:H25.8.1～)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3年度	79,001	86,829	72,900	64,187	118,801	88,927	89,888	73,610	94,750	84,832	109,797	114,813
R2年度	92,521	122,370	106,181	121,294	123,959	97,975	99,374	68,978	79,182	86,960	103,738	93,918
R元年度	110,877	99,518	91,011	90,430	87,717	74,669	98,050	72,328	88,455	84,016	118,442	99,907
H30年度	99,467	95,863	83,453	78,326	84,786	75,572	92,207	97,610	78,206	92,830	106,151	93,140
H29年度	126,533	142,062	157,984	102,387	109,412	98,950	113,831	104,879	96,771	98,261	118,399	109,180
H28年度	136,983	145,595	143,147	125,123	127,093	121,413	128,854	115,635	111,523	141,117	124,363	111,263
H27年度	121,082	132,625	137,190	135,751	126,005	116,257	126,328	111,162	119,765	175,431	144,973	150,945

##### ②財団のフェイスブック等SNSの運営

鳥取県出身者をターゲットに、イベント等の広報を効果的に周知し、集客数のアップを図った。

#### (2) とっとり企業ガイドの作成・配布

県内企業の概要や採用情報を掲載した、とっとり企業ガイド冊子版を作成・配布するとともに、Web版に「とっとり就活ナビ(とりナビ)」求人を掲載することで、ガイドの利便性の向上と、県内就職の機会を促進した。

- ・媒体: Web版(スマートフォン含む)を財団ホームページに公開

冊子版(1,000部)を県内外の大学、専門学校、県内高校、希望者などへ配布

- ・公開・発行日：Web版／令和4年2月1日公開  
冊子版／令和4年2月1日発行
- ・掲載企業数：303社（参考：令和2年度320社）（リリース(R3.2.1)時点）  
【目標掲載数300社 ※値上げによる影響を考慮して目標設定したもの】
- ・掲載料金：30,000円（参考：有料化した平成30年度から令和2年度まで25,000円）

## II とっとり移住定住支援事業の推進

鳥取県移住定住サポートセンターを拠点に県外から鳥取県へのI J U(移住)ターン希望者の相談に対応するとともに、県内外で開催する相談会・セミナー・ツアー等への参加を通じて、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

### 1 県外での、就職・とっとり暮らし等に関する相談対応（県委託事業）

県外からのI J Uターン希望者を対象に、鳥取県へのI J Uターンを促進するため、「鳥取県移住定住サポートセンター」を設置し、鳥取県での就職・移住定住・田舎暮らし等に関する相談及び情報提供をワンストップで行った。

また、就職コーディネーター及び県立ハローワークと連携して、年々増加する移住相談者に対し就職と移住が一体となった対応を行った。

#### (1) 鳥取県移住定住サポートセンターの運営

\*財団本部に移住コーディネーターを4名配置し、関係団体と連携して、県外からの移住定住に関する相談及び情報提供を行った。

\*市町村の移住相談員や関係団体等を対象にした研修会を企画・開催した。

(単位：件)

年度	相談件数
令和3年度	1,816
令和2年度	1,243

#### (2) 県外窓口の運営（東京・大阪）

\*東京（とっとりおかやま新橋館「移住・しごと相談コーナー」内）・大阪（鳥取県関西本部内）に、移住コーディネーターを各2名配置（うち各1名は、ファイナンシャルプランナー有資格者）し、移住希望者個人に合った移住後のライフプランの提示などをはじめ、移住定住・田舎暮らし、移住後のライフプラン等の相談に対応するとともに、各種イベントを実施した。

\*他主催の各種イベント等に参加し、鳥取県への移住や鳥取での就職に関する相談等に対応した。

### 2 移住定住・就職相談会等の開催

I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じ、鳥取県へのI J Uターンの促進を図った。

#### (1) 住む・働く・鳥取県 移住フェア（オンライン）の開催

全国のI J Uターン希望者向けに、市町村紹介動画や移住セミナーの放映、市町担当者、移住関係団体との個別相談会ができるオンライン相談会を開催した。

<対象者>関西圏及び首都圏に在住する田舎暮らし等I J Uターン希望者中心に全国からの参加者を対象とした。

年 度	令和3年度
開 催 日	令和3年7月18日（日）
場 所	オンライン
参加団体数	15市町+5団体
参加者数	70人

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け中止

#### (2) I J UターンBIG相談会（オンライン）の開催

全国のI J Uターン希望者向けに、市町村紹介動画や移住・就職セミナーの放映、市町担当者、



移住関係団体、企業との個別相談会ができるオンライン相談会を開催した。

＜対象者＞ 関西圏及び首都圏に在住する大学生等就職希望者及び田舎暮らし等 I J U ターン希望者中心に全国からの参加者を対象とした。

年 度	令和3年度	令和2年度
開 催 日	令和4年1月15日(土)16日(日)	令和3年1月16日(土)17日(日)
場 所	オンライン	オンライン
参加企業数	39社(15日20社・16日19社)	34社(16日20社・17日14社)
参加団体数	18市町+7団体	18市町+8団体
参加者数	94人	105人

### (3) ミニ相談会等の開催

\*首都圏・関西圏の I J U ターン希望者に対し、市町村等関係機関や県外から鳥取県へ移住された方と合同で鳥取の魅力等を伝えるための休日相談会等を開催するとともに、鳥取暮らしを体験していただくための移住希望者のニーズに沿った移住体験ツアーを実施し鳥取県への I J U ターンを働きかけた。

・休日相談会(市町村等参加)	年21回開催(東京10回、大阪11回)
・平日出張相談会	年23回開催(大阪)
・ナイター相談会	年33回開催(東京10回、大阪23回)
・プラストーリーアカデミー	年6回開催(オンライン)
・移住体験ツアー	年2回開催(オンライン)

#### ○とっとり移住休日相談会(東京) ※土曜日開催

開 催 日	4月25日	5月29日	6月19日	8月28日	9月25日	10月23日	11月10日	12月18日	令和4年 2月26日	3月26日
場 所	オンライン									
参加者数	2人	2人	10人	14人	3人	4人	7人	4人	7人	19人

合計：72人(参考) 令和2年度 セミナー：7回(計43人)

※6月、11月は鳥取県・岡山県連携イベント

#### ○鳥取来楽暮カフェ(大阪) ※土曜日開催

開 催 日	4月17日	5月15日	6月13日	7月10日	8月21日	9月18日	10月16日	11月6日	12月11日	令和4年 1月22日	3月19日
場 所	オンライン							交流室&オンライン		オンライン	
参加者数	4人	9人	9人	12人	12人	16人	14人	10人	17人	15人	11人

合計：129人(参考) 令和2年度 セミナー：8回(計65人)

#### ○ナイター相談会(東京) ※毎月木曜日開催

開 催 日	4月8日	5月6日	6月2日	7月15日	8月12日	9月9日	10月7日	11月18日	12月16日	令和4年 1月13日	2月10日	3月10日
場 所	新橋館&オンライン											
参加者数	3人	1人	1人	3人	中止	1人	2人	1人	0人	1人	中止	0人

合計：13人(参考) 令和2年度 10回(計7人)

※8月・2月は新型コロナウイルスの影響により中止。

#### ○ナイター相談会(大阪) ※毎月水曜日に開催

開 催 日	4月 7, 21	5月 19	6月 2, 16	7月 7, 21	8月 4, 18	9月 1, 15	10月 6, 20	11月 17	12月 1, 15	R4.1月 5, 19	2月 2, 16	3月 2, 16, 30
場 所	関西本部交流室&オンライン											
参加者数	4人, 中止	1人	1, 4人	0, 1人	1, 0人	0, 0人	2, 1人	2人	0, 0人	0, 0人	0, 2人	0, 3, 1人

合計：23人(参考) 令和2年度 20回(計26人)

※4月後半は新型コロナウイルスの影響により中止。

○出張相談会（大阪）※毎月2回水曜日に開催

開催日	4月 14, 28	5月 12, 26	6月 9, 23	7月 14, 28	8月 11, 25	9月 8, 22	10月 13, 27	11月 10, 24	12月 8, 22	R4.1月 12, 26	2月 9	3月 9, 23
場所	関西本部交流室&オンライン						シティプラザ® & 関西本部交流室&オンライン					
参加者数	0,1人	0,0人	1,1人	0,0人	1,2人	2,0人	0,4人	0,0人	0,1人	0,1人	1人	0,1人

合計：16人（参考）令和2年度20回（計29名）

○プラストーリーアカデミー（オンライン）※水曜日の夜に開催

開催日	11月11日	11月24日	12月8日	12月22日	令和4年2月2日	2月16日
場所	オンライン					
内容	ゲスト講義	セミナー (カラバリュ)	ゲスト講義	セミナー (カラバリュ)	ゲスト講義	ゲスト講義
参加者数	17人	9人	13人	11人	14人	16人

合計：80人

※具体的な移住のビジョンはないが、何かを変えたいと思っている層向けに、自己分析や他人の価値観に触れる機会を提供し、今後の自分の人生設計、理想的な移住について段階的に考えていただくアカデミーを実施。

○鳥取県オンライン移住体験ツアー

開催日	令和3年12月4日(土)	令和4年3月12日(土)
場所	(オンライン) 米子市、江府町	(オンライン) 倉吉市、三朝町
協力団体	米子市・江府町	倉吉市・三朝町
参加者数等	52人	90人

【参考】令和2年度開催実績

開催日	令和2年11月21日(土)
場所	(オンライン) 岡山県勝央町、 鳥取県鳥取市用瀬町
協力団体	勝央町・鳥取市用瀬町
参加者数等	12人

※例年岡山県と連携で移住体験ツアーを実施していたが、令和3年度は岡山県が鳥取県とのワーケーションツアーを実施したため、機構単独の移住体験ツアーを実施となった。

(4) ふるさと回帰フェア（ふるさと回帰支援センター主催）などの移住定住イベントへの参加

主に首都圏や関西圏で行われる移住相談会に参加し、鳥取県の魅力等をアピールする中で鳥取県へのI J Uターン（就職・移住）を働きかけた。

○ふるさと回帰フェア（東京）への参加

年度	令和3年度	令和2年度
開催日	令和3年10月17日(日)	令和2年10月11日(日)
場所	東京国際フォーラム	オンライン
参加団体数	定住機構・県立ハローワーク	定住機構 他5
相談件数	14組22人	計2件

○イナコレ（いなか暮らしコレクション）（大阪）への参加

年度	令和3年度	令和2年度
開催日	令和3年11月13日(土)	令和2年9月5日(土)
場所	シティプラザ大阪	シティプラザ大阪
参加団体数	定住機構・県立ハローワーク	定住機構 他1
相談件数	6組9人	6組9人

### 3 IJUターン情報の発信

就職及び田舎暮らし等移住定住関連情報を発信した。

#### (1) 県外のイベント等の周知広報

##### ① 機構のSNS、メール配信等を活用した広報

機構のSNS (Twitter、Facebook、Instagram等) やメールマガジン、とりナビなどを活用し、イベントの案内等の広報を実施した。

【広報したイベント】 休日相談会、住む・働く・鳥取県 移住フェア、  
IJUターンBIG相談会、移住体験ツアー等

##### ② 雑誌を活用した広報

住む・働く・鳥取県 移住フェア、IJUターンBIG相談会の広報として、移住専門雑誌『TURNS』にて広告掲載を実施した

掲載紙	発行日	サイズ等	発行部数
TURNS	6月20日	1ページ	約60,000部
	12月20日	フルカラー	約60,000部

##### ③ インターネット広告を活用した広報

住む・働く・鳥取県 移住フェア、IJUターンBIG相談会の広報として、Yahoo!とGoogleのディスプレイ広告 (WEBサイトの広告枠に表示される画像、テキスト広告)、検索連動型広告 (検索エンジンにおいて、検索結果に連動して表示される広告) を実施した。

#### (2) イベント情報やSNS、HPの効果的なPRのための通年WEBプロモーション

イベント情報のPRのため、移住潜在層の属性、志向性、居住地等について分析したWEBプロモーションを通年で実施した。(TURNSのSNS広告 (Facebook広告) を活用)

広告期間	PRしたイベント	リーチ数	クリック数	クリック率
6/28~7/6	住む・働く・鳥取県 移住フェア	349,000	3,911	1.12%
8/12~20	鳥取来楽暮カフェ (8月)	69,788	699	1.06%
8/12~27	とっとり休日相談会 (8月)	83,664	1,564	1.86%
11/1~11	プラストーリーアカデミー	76,097	426	0.55%
11/13~12/4	移住オンライン体験ツアー (12月)	80,932	603	0.74%
12/30~1/15	IJUターンBIG相談会	439,576	2,467	0.56%
2/28~3/12	移住オンライン体験ツアー (3月)	169,000	1,007	0.59%
合計		1,268,057	10,677	0.84%

※Facebook広告の平均クリック率は約0.89%

#### (3) 移住定住関連情報の発信

##### ① 「いなか暮らしの本」掲載 (年6回)

中高年層向けの移住情報誌「いなか暮らしの本」で鳥取県の魅力を年間を通じてPRした。

掲載場所	発行日	サイズ等	発行部数
倉吉市	6月3日	2ページ 取材記事 フルカラー	100,000部
智頭町	7月3日		100,000部
鳥取市	10月2日		100,000部
境港市	11月2日		100,000部
若桜町	12月3日		100,000部
江府町	1月3日		100,000部

##### ② ラジオを活用した移住プロモーション業務委託

関西および首都圏においてラジオ番組にて鳥取県の移住先としての魅力、先輩移住者の声などを中心に放送した。

放送日	番組	出演者	内容
3月4日	ABCラジオ 『金曜日のパパたち』	とっとり暮らしアドバイザー 田村 大輔	オンラインツアーPR
3月14日	ラジオ関西 『PUSH!』	移住コーディネーター 油谷 智子	鳥取の子育て環境について
3月31日	Tokyo FM 『Skyrocket Company』	移住コーディネーター 黒田 美貴	鳥取全般の魅力について

##### ③ 大阪鳥取県人会報

大阪県人会報 (発行日: 10月15日、発行部数: 800部) に機構のバナー広告を掲載。

**(4) とっとりワカモノ情報雑誌「ターン (Turn)」発行**

県外に進学・就職した鳥取県出身の若年者を対象に、Uターンのきっかけになるよう、県外から県内へ移住した方の仕事面や生活面の生の声を特設ページにて掲載し、とっとり暮らしの魅力をSNS等の広報媒体を活用し発信した。(令和3年度 12名)

**(5) 「とっとり移住応援メンバーズカード」の発行**

鳥取県への移住を検討される県外在住者に対し、民間企業や市町村等との連携した「とっとり移住応援パスポート」を発行し、各種サービスの提供を行った。

【提供するサービス】

- ・移住の事前検討に必要な情報(住まい、仕事、子育て・教育環境等の行政からの情報提供、優待商品やサービス等)の提供(メールマガジン、ダイレクトメール等)の情報
- ・移住前後に利用が見込まれる商品・サービス等の優待(民間企業の協賛)

【令和4年3月末実績】

・カード発行数 2,624枚

・協賛店舗数627件

**4 IJUターンに向けた各種助成**

IJUターン希望者に対して県内視察などのための交通費を助成するほか、移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業や民間団活動団体がネットワークを構築するのに要する経費の補助を行った。

**(1) オーダーメイド型体験ツアーの実施に伴う来県交通費の助成**

IJUターン希望者に鳥取暮らしを体験してもらうツアーに、移住希望者のニーズに沿ったオーダーメイド型を新たに実施し、来県の際の交通費を助成。

区 分	件数	金額
令和3年度	50件	699,000円
令和2年度	42件	401,300円

**(2) 民間活動推進事業費補助金の運用**

移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業に要する経費の補助を実施。(鳥取県直営からの業務移行によるもの。)

区 分	件数	金額
令和3年度	4件	915,000円
令和2年度	1件	127,000円

### Ⅲ 若年者地域連携事業の推進（国受託事業）

労働局、県及び県教委と連携して若年者の就職支援のための各種事業を実施した。

#### 1 企業説明会等の開催

高校や大学等の新規卒業予定者に対し、県内企業が会社概要や業務内容等を説明する事業所説明会等を実施した。

##### (1) 企業ガイダンスの実施

対面式からオンラインによる合同企業説明会に変更し実施。

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和3年度	(オンライン) 3月 9～11日	108社	187人
令和2年度	(対面式) 3月10、12日	146社	187人
	(オンライン) 3月15～19日	58社	42人

(目標) 参加者数400人

##### (2) 新規高卒求人事業所（7月）の実施

対面式からオンライン（生徒は各学校から参加）による合同企業説明会に変更し実施。

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和3年度	(オンライン) 7月26～28日	110社	543人

(目標) 7月及び10月開催、参加者数750人

##### 【参考】令和2年度実績

企業情報を撮影録画したDVDを県内の高等学校等に配布

区分	DVD制作及び配布	収録企業数	配布学校数	視聴者数
令和2年度	7月	86社	45校	598人

##### (3) 新規高卒求人事業所説明会（12月）の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和3年度	10月26、28、29日	94社	26人
令和2年度	12月7～9日	87社	33人

#### 2 雇用対策関連セミナーの開催

高校生の就職内定者等を対象に、社会人としての心構えを再認識させることにより、早期離職を防止することを目的とした研修を実施した。

また、若手社員や企業の人事管理担当者を対象に、双方の認識のずれを解消し早期離職防止など職場定着を図ることを目的とした研修を実施した。

さらに、一般求職者やフリーター等を対象に、正規雇用に向けた研修を実施した。

##### (1) 就活応援セミナーの実施（県立鳥取ハローワーク他）

区分	開催回数	参加者数
令和3年度	22回	55人
令和2年度	22回	62人

(目標) 年間30回開催

※新型コロナウイルス感染拡大のため、開催回数を縮小して実施

##### (2) 若年労働者の職場定着促進セミナーの実施

###### ①若手社員セミナーの実施（東西の2会場各2回、中部1回）

区分	開催日	参加者数
令和3年度	9月14、16、28～30日	98人
令和2年度	9月15～17、24、25日	93人

(目標) 参加者数150人

②人事管理者セミナーの実施（東中西の3会場）

対面式からオンラインによるセミナーに変更し実施。

区 分	開 催 日	参加者数
令和3年度	(オンライン)10月13～15日	85人
令和2年度	(対面式)10月7～9日	127人

(目標)参加者数180人

(3) 高校生（就職内定者）のための就職セミナーの実施

シアター形式からオンラインによるセミナーに変更し実施。

区 分	開 催 日	参加者数
令和3年度	(オンライン)1月12、13日	251人
令和2年度	(シアター形式)1月12、13、15日	367人

(目標)参加者数550人

#### IV 鳥取県一体的実施事業の推進（国受託事業）

労働局及び県等と連携して若年者等の就職支援のための各種事業を実施した。

##### 1 就職フェアの開催

大学等の新規卒業予定者、一般求職者及び卒業後未就職者に対し、県内企業の会社概要や求人内容等の情報を入手できる就職フェアを実施した。

###### (1) 就職フェア（5月）の実施

対面式からオンラインによる合同企業説明会に変更し実施。

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和3年度	5月25～27日	84社	72人

（目標）5月及び8月開催、参加者数400人

###### 【参考】令和2年度実績

企業情報動画をインターネット配信

区分	動画配信期間	動画掲載企業数	動画再生回数
令和2年度	4月22日～12月31日	86社	24,921回

###### (2) 就職フェア（8月）の実施

対面式からオンラインによる合同企業説明会に変更し実施。

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和3年度	8月23～27日	163社	92人
令和2年度	(オンライン)9月2～4、10、11日	50社	83人

###### 【参考】就職フェア（5・8月）開催後の採用選考状況（令和3年12月調査）

延調査社数	延回答社数	延企業説明視聴者数	延応募者数	延内定者数
173社	155社	452人 (学生340 一般112)	55人 (学生46 一般9)	17人 (学生16 一般1)

##### 2 企業見学ツアーの開催

一般求職者が県内企業を訪問し、実際の職場環境や業務内容等を把握する企業見学ツアーを実施した。

区分	開催回数	参加者数	備考
令和3年度	11回	37人	中西で各4回、東部3回実施
令和2年度	12回	40人	東中西で各4回実施

（目標）年間12回開催、見学企業数各回2～3社、参加者数各回7人以上

※新型コロナウイルス感染拡大のため、1回開催中止

## V 財団法人の運営

### 1 理事会の開催

- ①第47回理事会（令和3年6月2日）  
令和2年度事業報告、収支決算の承認  
地域雇用環境整備基金の一部処分について  
第41回評議員会の招集
- ②第48回理事会（令和3年6月14日）（書面表決）  
第41回評議員会の招集
- ③第49回理事会（令和3年7月5日）（書面表決）  
代表理事及び業務執行理事の選任
- ④第50回理事会（令和3年8月6日）（書面表決）  
第42回評議員会の招集
- ⑤第51回理事会（令和3年11月5日）  
第43回評議員会の招集、事業実施状況の報告
- ⑥第52回理事会（令和4年3月8日）  
令和4年度事業計画、収支予算、規程の一部改正  
第44回評議員会の招集

### 2 評議員会の開催

- ①第41回評議員会（令和3年6月16日）（書面表決）  
令和2年度収支決算の承認、理事・評議員の選任、事業報告
- ②第42回評議員会（令和3年8月16日）（書面表決）  
評議員の選任
- ③第43回評議員会（令和3年11月24日）  
事業実施状況の報告
- ④第44回評議員会（令和4年3月25日）（書面表決）  
令和4年度事業計画、収支予算の報告、規程の一部改正



(令和3年度事業報告の付属明細書について)

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年5月

公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構